

暮らしの中に
国産無垢材を。

表層圧密テクノロジー

Gywood®

表層圧密Gywoodフローリング施工例

表層圧密 Gywood® フローリング

日本の隠れた財産という意味の学名を持つ杉の木。
先人達の森林施業努力により、資源としての蓄積と大径化が進んでいます。

杉は、主に建築用の構造材や建具材として活用されてきましたが、
基本的に軟らかい素材であるため、フローリング等の内装材への活用は限定的でした。
そこで、杉そのものの素晴らしい特長である軽さ、断熱性、衝撃吸収性、調湿性などを
損なうことなく、表面が柔らかく傷がつきやすいといったデメリットを克服し、
大径材の量的活用にも挑戦した商品が、この表層圧密Gywoodフローリングです。

もちろん、加工の工程では化学薬品を一切使用していない、
人にも自然にも優しい無添加の無垢材。

国産無垢材の良さをぜひ体感してください。

表層圧密Gywoodフローリングは、
地域材（県産材）対応商品です

NiCE

表層圧密Gywoodフローリングはこのようなして生まれます。

完成



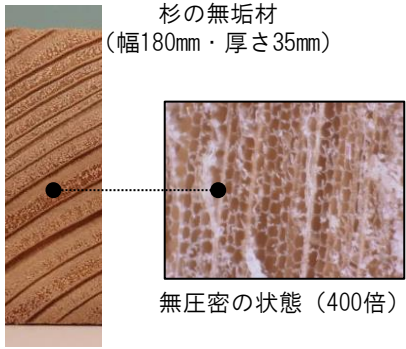
杉の無垢材
(幅180mm・厚さ35mm)



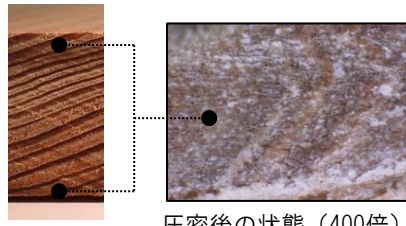
杉の無垢材を厚密成型
(幅180mm・厚さ19mm)



杉の表層厚密フローリング
(幅165mm・厚さ15mm)



無圧密の状態 (400倍)



圧密後の状態 (400倍)

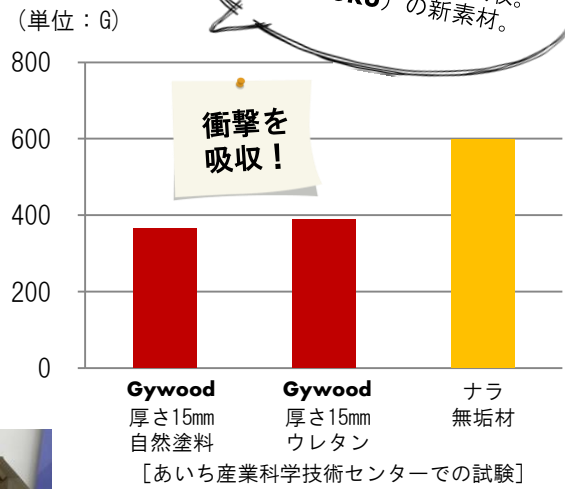
表層のみを厚密成型し、厚さ35mmから19mmへ。圧縮率は約45%。

表層圧密Gywoodフローリングは表面が硬く傷がつきにくい。

表層のみを厚密しているため、表面は硬いのに衝撃を吸収。無垢 (MUKU) の新素材。

Gywoodだから衝撃吸収性が高く打痕傷がつきにくい

約1kgの重りを高さ30cmから落とし、傷のつきにくさと衝撃吸収性を計測しました。杉の表層圧密材は、広葉樹の代表であるナラの無垢材に比べると衝撃吸収性が高く、さらに圧密していない杉の床材と比較して傷が付きにくいという結果が得られています。



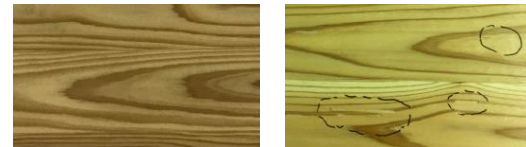
Gywoodだから耐キャスター性能が高い

耐キャスター試験 (※) を行ったところ、圧密していない杉では試験開始後30分余りではく離やキャスターの痕が生じたのに対し、表層圧密材では、180分間の試験後も一部浮き上がりが見られただけで、はく離やキャスター痕は生じませんでした。

※JIS A1454に準拠した180分/9,000回の試験



[(一社)ベターリビングでの試験]

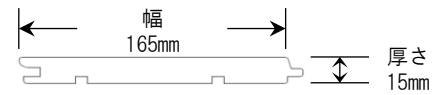


Gywood

無圧密の杉

フローリング価格のご案内

[基本仕様 (幅165mm)]
長さ1,820×幅165×厚さ15mm
5枚 (1.5㎡) / ケース



スギ 無地上小 (税別・円/ケース)	長さ1,820mm/幅165mm 1ケース 5枚入り
	厚さ15mm
無塗装	30,000円
自然塗料塗装 (クリア)	32,500円
ガラス塗装 (クリア)	34,000円



[自然塗料塗装の様子]

*別途、配送手数料がかかります。 *巾木、見切り材のご相談にも応じます。
*ご購入につきましては、ナイス株式会社各営業所にお問い合わせください。

